

**自分たちが育てたお米で米作りの大切さをPR
名木野小学校5年生が直売所でお米を販売**

名木野小学校では、今年の5月から総合学習の授業内で、5年生が田植えと稲刈りを行い、米作りを通して農家の思いや地産地消の大切さを学んできました。また、田んぼダムとして防災の役割を持つ米作りの大切さなども学びました。

今回は、子どもたちがより多くの人に米作りの必要性や地産地消の大切さに気づいてもらおうと、自分たちで育てたお米の販売を行います。また、当日は子どもたちが育てたお米を使用したカレーライスの販売も実施します。

- 日 時 11月26日(金)10:30～11:30
- 場 所 地元農産物直売所 みつけセンター
(見附市熱田町 695 番地 2)
- 参加者 名木野小学校5年生 56人
- 内 容
 - ・収穫した米を児童が販売します
(児童の手書きメッセージを米の袋に同封します)
 - ・収穫した米を使用したカレーライスも商品として販売します(限定30食)
- その他 見附市では小学校区ごとにつくった米を「小学校米」として給食に出し、子どもたちに地域ごとのコメの味の違いを感じてもらおう取り組みを行っています。今回収穫したお米は、小学校の児童が作った初めての「小学校米」です。

【本件の問合せ先】

見附市立名木野小学校 担当：堀川 ☎0258-62-0091

送信枚数 1 枚(この表紙含む)

発信者：見附市役所 企画調整課 秘書広報係 高橋(内線317)

☎0258-62-1700 FAX:(0258) 63-1006

